

第10回「ミツバチの一枚画コンクール」入賞作品決定&表彰式を実施

国内外から19,633点のミツバチの絵が集まる

一般の部 大賞は、第1回から10年連続応募の浪岡さん（大阪府）

株式会社山田養蜂場（本社：岡山県苫田郡鏡野町、代表：山田英生、以下「山田養蜂場」）が主催する、第10回「ミツバチの一枚画コンクール」の入賞作品 計67点が決定しました。また、10月30日（日）に浜離宮朝日小ホール（東京都中央区築地）で、表彰式を行いました。



本コンクールでは、自然環境の大切さや人との関わりを感じられるミツバチを描いた絵画を、3月8日～7月15日の期間で募集し、全国47都道府県と、中国やフィンランドなど海外7の国と地域から19,633点（国内：19,209点、海外：424点）の応募がありました。また、「ミツバチを描くことでSDGsについて共に考え、取り組みたい」という本コンクールの趣旨のもと、来年、作品の応募点数と同じ19,633本の苗木を国内外で植樹する予定です。

表彰式では、大賞・優秀賞・入選の受賞者21名とご家族や、審査員・共催代表が参加し、授与品の贈呈や、受賞作品の紹介が行われました。受賞者からは入賞に対する喜びの声があがり、和やかな式となりました。

【大賞受賞作品（国内の6部門）】



▲幼児の部

「ハチさんのおしくらまんじゅう」

まさご ひなた
真砂 緋向（東京都／4歳）



▲小学生の部（1-3年生）

「ドキドキ、ドキドキ。はく力まんてん。」

きのした
木下 ころ（広島県／2年生）



▲小学生の部（4-6年生）

「ミツバチがいなくなると絶滅してしまう食べ物」

ながくら あいり
永倉 愛理（神奈川県／4年生）



▲中高生の部（中学生）

「花畑とはち」

はしくち
橋口 わかば（福岡県／2年生）



▲中高生の部（高校生）

「小さき子を守る大ききミツバチ」

おおかわ みゆ
大川 心優（埼玉県／2年生）



◀一般の部

「曼珠沙華咲く

故郷を想う」

なみおか たきこ
浪岡 多喜子

（大阪府）

■入賞者一覧

【国内作品】計55作品

(敬称略)

賞	部門	氏名	ふりがな	住所	国・学校名	作品タイトル
大賞	幼児の部	真砂 緋向	まさご ひなた	東京都	ういず成田東保育園	ハチさんのおしくらまんじゅう
	小学生の部 (1-3年生)	木下 こころ	きのした こころ	広島県	呉市立昭和中央小学校	ドキドキ、ドキドキ。はかまてん。
	小学生の部 (4-6年生)	永倉 愛理	ながくら あいり	神奈川県	藤沢市立辻堂小学校	ミツバチがいなくなると絶滅してしまう食べもの
	中高生の部 (中学生)	橋口 わかば	はしぐち わかば	福岡県	志免町立志免中学校	花畑とはち
	中高生の部 (高校生)	大川 心優	おおかわ みゆ	埼玉県	浦和美術専門学校・高等専修学校	小さき子を守る大ききミツバチ
	一般の部	浪岡 多喜子	なみおか たきこ	大阪府	-	曼珠沙華咲く故郷を想う
優秀賞	幼児の部	狩林 空来	くればやし そら	神奈川県	七里が浜楓幼稚園	森の中でいい蜜をみつけたぞ
	小学生の部 (1-3年生)	南部 新	なんぶ あらた	高知県	高知市立小高坂小学校	みつばちとなの花
	小学生の部 (4-6年生)	宮脇 健吾	みやわき けんご	山形県	山形市立第七小学校	見て！！
	中高生の部 (中学生)	大嶋 玲奈	おおしま れいな	栃木県	宇都宮市立陽北中学校	みつばちとマーガレット
	中高生の部 (高校生)	金丸 葵彩	かなまる あおい	山形県	鶴岡東高等学校	君は命を運ぶ宅急便
	一般の部	遠藤 幸子	えんどう さちこ	群馬県	-	ミツバチとゆかいな仲間達
入選	幼児の部	谷上 実生	たにがみ みお	広島県	広島和光園保育所	きれいだね！！いいにおいがするね！！
		水口 路乃	みなくち ふきの	大阪府	奏音つばさこども園	みつばちこどもえんのおともだちとおにごっこ
	小学生の部 (1-3年生)	宇留野 朝葉	うるの あさは	岐阜県	各務原市立川島小学校	みつばち飛行機で出発！
		福山 美月	ふくやま みづき	東京都	江東区立明治小学校	みつばちがきれいなけしきをつくってくれます
	小学生の部 (4-6年生)	大城 潤之	おおしろ じゆの	大阪府	-	色とりどりのハチミツを求めて
		関本 春花	せきもと はるか	兵庫県	神戸市立舞多聞小学校	平和をはこぶミツバチ
	中高生の部 (中学生)	中村 真矢乃	なかむら まやの	福岡県	福岡市立東住吉中学校	一杯分の一生
		岩船 七菜	いわふね なな	千葉県	習志野市立第二中学校	風を切って進めミツバチ！
	中高生の部 (高校生)	渡邊 大貴	わたなべ だいき	熊本県	熊本中央高等学校	ミツバチのお引越し
		山口 夢乃	やまぐち ゆめの	福岡県	九州産業大学付属九州高等学校	分蜂！？寝ころんで引越しをみつめる私。
	一般の部	後藤 果奈	ごとう かな	宮城県	-	ナスとミツバチ
		濱田 晶子	はまだ しょうこ	兵庫県	-	ムラサキシキブとみつばち
		樋口 奈穂	ひぐち なほ	東京都	-	雨の後のお仕事
	佳作	幼児の部	中野 六花	なかの りっか	兵庫県	松秀幼稚園
飯田 陽大			いいた はるひ	静岡県	こまどり幼稚園	きれいなお花をみつけたよ
飯野 文仁			いいの あやと	栃木県	恵光幼稚園	ハチの巣のそいてみたよ
小池 晴禾			こいけ はるか	兵庫県	稲爪保育園	お花畑のはちさん
斯波 旺希			しば おうき	神奈川県	中央マドカ幼稚園	みつばちあかちゃんおおきくなってね
白石 莉子			しらishi りこ	広島県	ともえ保育園	はちのみきちゃん
小学生の部 (1-3年生)		大城 玲雄	おおしろ れお	大阪府	-	みんなの家にハチミツとどけるよ
		小野 凌太郎	おの りょうたろう	岡山県	倉敷市立長尾小学校	小さなハチミツ工場
		谷内 佐妃	たにうち さき	高知県	高知市立高須小学校	夢のような花畑
		バルア ジュニ	ばるあ じゆに	東京都	多摩市立永山小学校	みつばちさんの大事なお仕事
		浮舟 杏太	うきふね いた	大阪府	大阪市立南大江小学校	夢のミツバチマンション
		柴田 麗衣	しばた れい	愛知県	江南市立古知野東小学校	夏休み
		槌本 彩羽	はしもと いろは	静岡県	浜松市立西小学校	さいみつ体験
小学生の部 (4-6年生)		伊藤 雅太郎	いとう まさたろう	愛知県	名古屋市立高蔵小学校	うめの花の中をとぶミツバチ
		和田 実結	わだ みゆ	徳島県	徳島市新町小学校	コリの花の蜜をすうハチ
		栗木 大誠	くりき たいせい	愛知県	稲沢市立坂田小学校	「巣を守るために」
		紺野 奈永	こんの なな	広島県	広島市立伴小学校	ミツバチさんのミツ集め
		仁科 陽奈	にしな ひな	岡山県	倉敷市立中洲小学校	今年の花のミツは甘いね！早く集めよう！
		赤星 凜	あかほし りん	熊本県	嘉島町立嘉島東小学校	ぼくたちもまぜてっ
		高橋 莉久斗	たかはし りくと	群馬県	前橋市立城南小学校	また会おうねミツバチさん
中高生の部 (中学生)		バルア ティナ	ばるあ ていな	東京都	多摩市立多摩永山中学校	みつばちさん
		武井 光	たけい ひかる	長野県	下諏訪町立下諏訪中学校	丘の上のミツバチ
		江口 琴葉	えぐち ことな	佐賀県	伊万里市立伊万里中学校	地上30メートルのオアシス
中高生の部 (高校生)		土田 颯真	つちだ そうま	京都府	関西文化芸術高等学校	暖かな末に高揚するミツバチ
		廣木 娃花梨	ひろき あかり	千葉県	千葉県立柏陵高等学校	ミツバチの楽園
一般の部		納 正彦	おさめ まさひこ	福井県	-	桜前線北上の旅
		北村 祐子	きたむら ゆうこ	高知県	-	幸せな時間
	桑名 歩乃果	くわな ほのか	埼玉県	-	わたしからの花束	
	鈴木 みか	すずき みか	北海道	-	家路	
	野田 泰	のだ ひろし	埼玉県	-	農園見学の春休み	

【海外作品】計12作品

※年齢は応募締め切り時

賞	部門	氏名	ふりがな	年齢	国名	作品タイトル
優秀賞	17歳以下の部	陳 淑惠	チン シュクエ	5歳	台湾	城郷散播愛的蜂（都会と郷里へ愛を広める蜂）
		EMA CVEK	エマ スヴェク	15歳	スロベニア	BEE
	18歳以上の部	Salo Salme	サロ サロメ	65歳	フィンランド	ハーブジャングル オレガノとみつばち
入選	17歳以下の部	Theo Hoi Chung Luk	テオ ホイ チャン ラク	2歳	中国・香港	Lovely Honeybees Lovely Flowers
		刘 昊瑄	リュウ コウセン	8歳	中国	多彩世界（カラフルな世界）
		The Kunratha	ティ・クンラター	11歳	カンボジア	Bee in Nature
		Phon Phannavy	ボン・バナヴィー	14歳	カンボジア	Bee and Flower
		Khiev Rorthnak	キウ・ラタナー	15歳	カンボジア	Bee in Nature
		洪 唯恩	コウ ユイオン	17歳	台湾	蜜蜂與雛菊（ミツバチとヒナギク）
	18歳以上の部	SZE WING CHENG	スー ウィン チェン	18歳	中国・香港	BIOREPOSITORY
		Sronos Yennak	スロノ・イエンナック	25歳	カンボジア	Bee and Flower
		管 若晴	カン ジャクセイ	29歳	台湾	A day of us

【コンクール概要】

- 募集テーマ：「花とミツバチ」「自然の中のミツバチ」「人とミツバチ」など、
自然環境の大切さや人との関わりを感じられるミツバチを描いた絵画
- 募集期間：2022年3月8日（火）～2022年7月15日（金）
- 部門・対象：国内応募・・・幼児の部、小学生の部、中高生の部、一般の部（他の部門に属さない方）
海外応募・・・17歳以下の部、18歳以上の部
- 審査：予備選考を経て、下記の審査員（敬称略）により各賞を決定
・佐々木正己（玉川大学名誉教授） ・今森光彦（写真家） ・結城昌子（アートディレクター）
・別府薫（朝日学生新聞社 デジタル編集長） ・山田英生（株式会社山田養蜂場 代表取締役社長）

※入賞作品は、山田養蜂場のホームページからご覧いただけます。

「ミツバチの一枚画コンクール」 <https://www.3838.com/ichimaiga>

■ミツバチを描くことで、SDGsについて共に考え、取り組む

農作物や自然界の植物の多くは、ハチが行う花粉媒介（ポリネーション）によって果実を実らせ、次世代に命をつないでいます。ミツバチを描くことは、ミツバチと植物との関わりを学び、自然環境の大切さを改めて考えるきっかけとなります。

当社は未来を担う子供たちに豊かな自然環境を受け渡すため、国内外で植樹活動を行っており、本コンクールへの応募作品1点につき、1本の植樹を行っています。作品の応募が森づくりにつながります。

2022年4月に行った、当社敷地内での植樹の様子▶



【メディアお問い合わせ先】

株式会社山田養蜂場 文化広報室 森山 (em1856@yamada-bee.com) 早瀬 (ch0517@yamada-bee.com)
 〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場 194 TEL : 0868-54-1906 FAX : 0868-54-3346